

令和6年

駒ヶ根市教育委員会 第8回定例会

会 議 録

駒ヶ根市教育委員会

令和6年駒ヶ根市教育委員会 第8回定例会議事日程

告示年月日 令和6年7月17日（水曜日）

開催年月日 令和6年7月24日（水曜日）

開催場所 駒ヶ根市役所 保健センター2階 大会議室

開会時刻 午後2時29分

閉会時刻 午後3時20分

- 1 開会
- 2 教育長報告
- 3 事業報告及び事業計画
 - ・ 定例会教育委員会 8月27日（火）14時00分～南庁舎2階 大会議室
- 4 審議案件
 - なし
- 5 協議事項
 - （1）第1回駒ヶ根市総合教育会議について
- 6 報告事項
 - （1）行事共催等承認申請の専決処分について
- 7 その他
 - （1）市教職員夏期研修会について
 - （2）令和6年度二十歳を祝う会について
- 8 閉会

出席者

教 育 長	本 多 俊 夫
教育長職務代理者	福 澤 惣 一
委 員	唐 澤 浩
委 員	木 下 健 一

欠席者

委 員	山 田 恵 美
-----	---------

委員以外で会議に出席した者

教育次長	赤 羽 知 道
子ども課長	水 野 毅
社会教育課長	木 下 岳 士
学校教育係長	塩 澤 俊 昭
教育総務係長	倉 田 さおり
教育総務係	宮 澤 朋 子

傍聴：0人（うち報道機関0人）

会議のてんまつ

議事日程記載のとおり

午後2時29分 開会

1 開会

○本多教育長 改めまして、こんにちは。(一同「こんにちは」)

時間より若干早いです。また、今日はお二人がちょっとお見えになっておりません。山田さんはパリのほうへ行っておまして、唐澤委員さんは遅刻ということです。私も入れて過半数を超えておりますので、当会は成立するということで始めたいと思います。よろしくお願いいたします。

2 教育長報告

○本多教育長 このところ暑い日が続いていましたが、今朝はかなり雨が降ったということで、降ったりやんだりの不順な天気になっています。

資料の最初には、ちょうどそんな頃かなと思って「悩むより 今日を生きよと 蝉鳴けり」という俳句を書きました。人間はとかく悩んでばかりいるけれども、地上に出てから1週間しか命のないセミが今を一生懸命生きているので、いつまでも不安などを抱いているよりも今日一日を一生懸命に生きたらどうだということで載せさせていただきました。

まだ私はセミの声を聞いておりません。皆様方はいかがでしょうか。セミに諭されるというようなところからスタートしたいかと思えます。

さて、「先達の教え1」の「自分の良心の声に耳を傾ける」ということであります。

現職の頃にもこの詩を使ったことがあるのですが、渡辺和子さんの「置かれた場所で咲きなさい」という本の中にある言葉です。

渡辺さんは二・二六事件のとき目の前で自分の父親が射殺されるという経験をされた方です。かなりの苦汁をなめた方ということで、苦勞された方です。

本当にいい言葉が書かれておりましたので2つ続けてお話をしたいと思います。

ある小学校の6年生の女子が書いたようですが、

「王さまのごめいれい」といって、バケツの中へ手を入れる

「王さまって、だれ？」

「私の心のこと」

とあります。

以前に、慎独^{しんとく}ということで、たった一人でも正義、筋を通してやれと、月夜の晩のスイカ泥棒じゃないですが、誰も見ていないから手を抜くとか、そういうことではなくてという話をしたわけですが、全くそれと同じことで、小学校6年生がこんな感覚を持っているということです。

心の呼びかけは、ためらっている私たち——電車の中で高齢の方に席を譲るか譲らまいか、うそをつくかつかまいか、こぼした水を拭くか拭かないかとためらっている私たちにどうしたらよいかをささやいてくれると、そんなふうに思えます。自分自身のことです。自分の心、王様の御命令に耳を傾けて生きて行きたいものだなというふうに思えます。

2ページのほうに行ってくださいまして、「考えさせられたこと」、同じ渡辺さんの話です。

以前、道徳の授業で私が読んだときにどきっとしたことがあります。そこにはこんなことが書かれています。

親の価値観が子どもの価値観をつくるということです。

Aの親子です。3歳くらいの子どもを連れた母親が水道工事をしている人たちのそばを通りながら語って聞かせている。おじさんたちがこうして働いてくださるおかげで坊やはおいしいお水が飲めるのよ、ありがとうと言って通りましょうね。

Bの親子。母親が子どもに向かって言いました。坊やも勉強しないとこういうお仕事をしなければいけないのよ。

もう答えは歴然としていると思いますけれども、ままたBのような親がいるのではないかというようなことでちょっと寒々しい感じがいたしますけれども、子どもは人的環境に左右されやすいですから、子どもの周りにいる大人の影響というものは大きなものであるということを改めて自戒しなければならないと、そんなふうに思います。

1 ページのほうへ戻っていただきまして「先達の教え2」です。

「さらに前進」とありますが、雑誌にあった栗山英樹さんと横田南嶺という鎌倉にある円覚寺管長のとの対談の中に「大谷翔平はなぜ世界の大谷翔平になったのか」という話が載っていました。

大谷自身が言っていたことは、人から言われたことをうのみにしてやっているとうまくいかなかったときに本質的に自分のせいにならないので進み方が遅いと、そういう感覚を彼は持っているらしいということです。うまくいかないときに自分のせいにならないと、ああこれはやっぱり自分のせいだなとか、人から言われたことをうのみにしてしているとそういうことが実感として持てないということで、だから自分自身が本当に努力するということです。

子どものときからできるだけ自分で考えて失敗する、自分で考えて成功するという経験をうんと積みというようなことも言っておりました。

また、WBCで優勝したときに選手を信じていましたかということをいろんなところで聞かれたということなのですが、栗山さんは、信じるじゃなくて信じ切る、その気持ちでなきゃ駄目だということをおっしゃいました。

学校現場での総合の時間やいろんな教科学習でもそうですけれども、先生が生徒や児童を信じるだけじゃない、信じているよなんて口で言うだけではなくて、信じ切っていないと任せ切るということにならないので、これは先生方の姿勢にも通ずることであるなということなのでそこに載せさせていただきました。この対談を自分自身にどう生かすかということが課題であるなというふうに思いました。

長くなってすみません。最後でございます。

2 ページの「ちょっと立ち止まって」のところですよ。

いつも私が通勤するときに小学校のグラウンドでサッカーをやっている子どもたちがいるのですが、その日に限って何か声がしないなと思ったら、それぞれがてんで我々にグラウンド周辺の木のところに集まり、中には木の皮をむいているような子もいたりして、「お、いたいた」とか言いながら、カブトムシではなさそうなのですが、そこにいる小さな小動物を発見して喜んでいました。「ここにはいないな」とか言いながらまさぐっている様子が見られました。

そんなところに昆虫がいるわけがないと大人は思うかもしれませんが、大人の考えている当た

り前を覆すような事例を子どもが発見したというニュースがよく取り沙汰されます。カブトムシやなんかがいつ頃集まってくるということは、当たり前のように夜行性で夜に集まってくると大人は思いますが、昼間でも集まってくるというようなことを小学6年生が自分で研究して、それを大学の先生に見てもらったらこれはすばらしい発見だということで認められたというのが3年ばかり前のニュースにありました。

こんなような場面も大事にしていくということが大事かなと思いました。五感で感じている子どもたち、そういう姿を大事にしたいものだなというふうに思いました。

今日は、定例会のほうの内容についてはそんなに多くございませんが、その後、総合教育会議が控えております。大変お世話になりますが、よろしく願いいたします。

3 事業報告及び事業計画

○本多教育長 それでは事業報告及び事業計画をお願いいたします。

[赤羽教育次長 事業報告及び事業計画資料により説明]

○本多教育長 報告並びに事業計画の説明がございましたが、御質問等ございますか。

様々な会議があって御協力いただくことになろうかと思いますが、よろしく願いいたします。

次回の定例教育会議は8月27日火曜日ということで、予定をよろしく願いいたします。

4 審議案件

なし

5 協議事項

(1) 第1回駒ヶ根市総合教育会議について

○本多教育長 それでは、審議案件はございません。

協議事項に入ります。

第1回駒ヶ根市総合教育会議について、お願いいたします。

○赤羽教育次長 5ページを御覧ください。

お願いいたします。

今は年に1回になっておりますけれども、この後4時から市長部局との駒ヶ根市総合教育会議があります。

先月の定例会の折にそれぞれの委員さんのほうから意見交換していただく題材を挙げていただきました。そこに書いてございます(3)意見交換のところでもありますけれども、このレジュメは作り直してありますが、本番のレジュメは、(1)～(4)と、それからここにある(5)(6)(7)はポツでウミガメプロジェクト、ポツの若者相談室、ポツの人権教育ということです。

時間が1時間少しという限られた中でありますので、7つのテーマということになりますと、非常に中身の浅いもの、あまり市長の考えもしっかり聞き出せない部分もあるかということで、事前に私のほうから電話で連絡させていただきまして、福澤職務代理さんは2つになりますけれども、それぞれの委員さんに1つずつお願いしたいということで、(1)(2)を福澤職務代理さん、(3)を木下委員さん、(4)を唐澤委員さんということでお願いしたいと思っております。

それで、(4)までやったところで時間的にまだ少し余裕があればポツのウミガメプロジェクト、

若者相談、人権教育のあたりに少し触れるところまでやれるかなと思うのですが、恐らく今日の流れでいきますと（４）までで終わるかなと思いますので、最後にこちらのポツの話も含めて市長のほうから総括的な一言をいただくようお願いをさせていただきますので、このように進めていきたいというふうに思っております。

それで、意見交換のやり方ですけれども、これまでは事務局のほうで項目について事業内容の説明をして、それから委員さんのほうから御質問、意見交換とさせてもらっていたのですが、やはりそれをやりますと時間もないですし、より市長の意見を聞いて深めていきたいという思いから、今回は、まず委員さんのほうから市長への質問、意見交換の内容をお話しいただいて、それに対して市長が答えて、それで、その答えたことに対して、質問された委員さん、またそれ以外の委員さんからも結構ですので、そのことについて御質問いただき、最低でも２度ぐらいはやり取りを行って進めていったほうがいいかなと考えまして、今年からそのようにさせていただこうと思っております。

それで、その他、特に事務局のほうからはありませんので、委員さんのほうから何かございましたらお願いしたいと思えます。

以上です。

○本多教育長 進め方の点でありますけれども、いつも担当のほうから説明するとどうしても長くなったりして肝心なお聞きしたり意見交換したりするときに何か時間がもったいないなというところがありましたので、担当のほうは途中で補足説明というような形にさせていただく、中身のここのところが分からないといったときに途中で補足説明していただくというような形を取っていったほうがいいのではないかとということで、行っていきたいと思えますが、よろしいでしょうか。

あと、（４）以降は括弧書きでということで、前回のときにはそれぞれ簡単に質問しながら意見交換ということでしたけれども、１時間とほんのちょっとの時間の中で盛りだくさんのものを薄っぺらにやるよりも、少しでも深く意見交換するようになりたいと思えます。この点につきましても御了承いただけますか。

いや、私はこのことを出したのだから聞かなきゃならないということであれば、ぜひ手を挙げていただいて結構であります。

○唐澤委員 １時間ちょっとということなのですから、時間は５時まで……

○赤羽教育次長 遅くも５時半には終了したいと思っております。

○本多教育長 今資料の説明がありました、いかがでしょうか。御質問等ありましたらお願いします。

○福澤教育長職務代理 一応公開でやって、会議録は残すということですね。

○赤羽教育次長 そうです。会議録は公開します。

○本多教育長 よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 （１）の令和６年度事業の推進については本当にさらっと行うだけで、特に細かい説明はしないつもりでございますので、よろしくお願ひします。ありがとうございました。

6 報告事項

(1) 行事共催等承認申請の専決処分について

○本多教育長 それでは6の報告事項に入ります。

行事共催等承認申請の専決処分について、お願いします。

○宮澤教育総務係 資料の6ページ7ページを御覧ください。

今回は申請が18件、共催が2件、後援が16件、うち新規は3件でした。

受付番号6—051「第72回長野県公民館大会」は、長野県公民館運営協議会と長野県教育委員会が毎年開催しているものです。

6—052「カントリーライド信州アメリカンフードフェスティバル2024」は、飯島町の特産品をアメリカンフードメニューに商品化したり、ALTの先生方に足を運んでもらい小中高生と英語での会話が增多するような雰囲気づくりをして実施するようです。この申請団体は以前音楽イベントを後援していますが、フードイベントは今回初めての後援になります。

6—061「夏休み親子木工教室」は、地元の職人さんと親子と一緒に木工作業をすることで物づくりの楽しさを知ってもらい楽しい時間を過ごしてもらいたいということで企画されたものです。今回は椅子を作るようです。

それから、第6回定例会の際にありました「第67回信濃うたごえ祭典in駒ヶ根」ですが、市の後援申請の回答について報告いたします。

会場代が高額である点や参加費等の収入についてはもうけ分がないことをきちんと報告してもらおうこと、政治的活動は行っていないこと、過去に後援している平和音楽祭と信州うたごえ祭典の内容と目的には違いがないことを申請者に確認し、それを踏まえて市のほうでは後援を承認したそうです。

以上でございます。

○本多教育長 前回までに懸案となっておりました案件は、検討の結果、市のほうでも教育委員会と一緒に承認ということになったということで説明がございました。

また、新規3つの説明がございました。

報告ですけれども、聞きたいこと、また御意見等がありましたらお願いします。——よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 ありがとうございます。

7 その他

(1) 市教職員夏期研修会について

○本多教育長 それではその他のほうに移ります。

1つ目、市の教職員夏期研修会について、お願いします。

○倉田教育総務係長 こちらは毎年行っているものですが、今回は赤穂小学校のほうで8月5日月曜日に行われることになっております。

詳細につきましては学校でのグループ討議をしてもらうというふうになっておるかと思っております。

参加されるのは木下委員さんと伺っておりますので、こちらに書いてあるとおりですが、お願いいたします。

以上です。

○**本多教育長** 以前にも説明したかと思いますが、昨年度は十二天の森で体を使った体験ということで行い、その反省の中でぜひ総合的な学習の時間のことや内から育つ姿の具体例を持ち寄っている先生方のお声をお聞きしたいという声はかなりたくさん出たようであります。そういうことで、今回は赤穂小学校を会場として、小グループ——15グループ程度に分かれて持ち寄った資料で報告し合うと、そんな会でございます。

木下委員さんが出ていただけるということですので、よろしく願いいたします。

資料には駐車場のことなども書いてございますけれども、晴れたときは赤穂小学校の校庭でいいのですが、雨天のときは武道館や市営グラウンド北側駐車場、赤穂小学校駐車場をお借りするというようなことが書かれておりますので、恐れ入りますが、よろしく願いいたします。

(2) 令和6年度二十歳を祝う会について

○**本多教育長** それでは次に移ります。

令和6年度二十歳を祝う会について、お願いします。

○**木下社会教育課長** それでは資料の10ページを御覧いただきたいと思います。

既に教育委員の皆様にも御案内をさせていただいているところでございますけれども、本年度の二十歳を祝う会は8月15日午前10時開式ということで、場所はいつもどおり文化会館の大ホールということになります。

9時半から受付を開始し、日程は例年と同じような感じで進めさせていただき、おおむね11時半くらいには終了ということで予定をしております。

現在のところ、該当者は375名ということでありまして、約7割の方が来られるかなと予想しているところでございます。

11ページのほうに来賓の皆様につきまして載せてございますけれども、教育委員さんを含め全部で93名の方に御案内をさせていただいているところでございます。

また当日はお世話になりますけれども、よろしく願いいたします。

以上でございます。

○**本多教育長** 今日実行委員会があるのですよね。

○**木下社会教育課長** はい。今日実行委員会があります。

○**本多教育長** 最初の会のときには私も顔を出したのですが、今年にはこにこしながらよく反応しておりまして、感じが違うなと思いました。年によってもいろんな色があるのだなというふうに思いました。

お盆中の8月15日木曜日、午前10時からでございます。お世話になります。よろしく願いいたします。

これについて何か御質問等がありましたらお願いします。

○**赤羽教育次長** 教育委員さんたちは10時の開式に間に合うように行ってもらえばいいわけですね。

○**木下社会教育課長** そうですね。

○**赤羽教育次長** 毎年のことですが、服装は正装ということでよろしいですね。

○木下社会教育課長 はい。

○本多教育長 よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 それでは、予定した内容は以上でございますけれども、全体として何かございますか。

〔発言者なし〕

8 閉会

○本多教育長 それでは、以上で令和6年駒ヶ根市教育委員会第8回定例会を終了いたします。
ありがとうございました。

午後3時20分 閉会

駒ヶ根市教育委員会会議規則第25条の規定によりここに署名する。

令和 年 月 日

駒ヶ根市教育委員会

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員
